

一般質問(要旨)



外塚 潔 議員
いばらき自民党
かすみがうら市選出
一括方式

世界湖沼会議の誘致

議員 霞ヶ浦で世界湖沼会議の第六回会議が開催され、約二十年経た今日、第十七回会議の誘致については、霞ヶ浦流域の市町村のほとんどが賛同し、民間団体からも知事あてに誘致の要望が出されている。誘致に積極的に取り組むべきであるが、所見は。
知事 会議の主催者である国際湖沼環境委員会からの情報収集に努めるとともに、本県の優位性をアピールするなど、誘致に向けた準備を進めていく。



星田 弘司 議員
いばらき自民党
つくば市選出
分割方式

通学路の安全対策

議員 通学路の危険箇所については、今年度中の対策完了を目標としていたが、今後の見通しは。
生活環境部長 今年三月末までに危険箇所全体の九十一・四%で、対策が完了しており、今年度までに着手できない一部箇所についても、早期実施に努める。また、今後通学路が変更されるケースなどについては、全市町村で策定された通学路交通安全プログラムに基づき合同点検を行い、関係部局と連携して対応していく。

本県の稲作のこれから

議員 米価下落対策のため、国は飼料用米の生産拡大に向け、水田活用の直接支払交付金などの支援を行うとのことだが、農家は不安を感じている。本県独自の思い切った施策が必要だが、今後の取り組みは。
農林水産部長 県は情報提供で農家の不安解消に努めるとともに、国が飼料用米の取組計画書の提出期限を七月末に延長したため農家へのさらなる働きかけを推進する。(ほかに、犯罪発生を抑止、道の駅の増設なども質問)



第6回世界湖沼会議の様子

学校給食における食と農の理解を深める機会の創出

議員 学校給食において食と農の理解を深める機会を創出するため、どう取り組んでいくのか。
教育長 農林水産部と連携し、全市町村を対象に生産者と児童生徒の交流給食を実施するとともに、食育に関する先進的な事例を集約し、給食主任研修会などで情報提供するほか、栄養教諭が児童生徒に直接指導を行う機会を増やすこととで、一層の食育の推進に努める。(ほかに、筑波研究学園都市を活かした政府関係機関の地方移転、MICE※誘致なども質問)



通学路の危険箇所の早期解消を



戸井田 和之 議員
無所属
石岡市選出
一括方式

虐待から子どもを守る組織体制の強化

議員 児童虐待の相談件数が過去最多を更新し、七月からは相談・通報の全国共通ダイヤル「189」が設置され、相談のさらなる増加が見込まれるが、今後の対応は。
保健福祉部長 増加傾向にある夜間休日等の緊急対応状況を検証し、児童相談所職員の適正な配置調整に努める。また、未然防止のため、保健所を中心に妊産婦支援の連絡会議を開催するなど、関係機関の連携を強化し、虐待から子どもを守る取り組みを一層進めていく。



村上 典男 議員
いばらき自民党
笠間市選出
一括方式

平和行政の推進

議員 戦後七十年の節目を迎えるに当たり、平和推進の視点に立つて筑波海軍航空隊記念館の利活用を含め、さまざまな取り組みを行う必要があると考えるが、所見は。
知事 戦争関係史料の展示や、平和の尊さを学ばせる学校教育などに取り組むほか、次代を担う青少年の国際理解についても推進する。筑波海軍航空隊記念館の利活用については、関係団体や地元笠間市との意見交換なども行いながら、今後の方針を検討していきたい。

地域の伝統文化の保護と継承

議員 石岡市には関東三大祭の一つに数えられる常陸國總社宮例大祭(石岡のおまつり)があるが、このような地域に根ざした伝統文化をどう保護・継承していくのか。
教育長 郷土芸能について、外部指導者による高校生への指導や成果発表会を実施することで人材育成を進めるほか、新たに伝統文化のデータベースを作成・公開するなど、継承の取り組みを促進する。(ほかに、恋瀬川の氾濫対策、茨城空港と常磐道をつなぐアクセス道路の整備なども質問)



石岡のおまつり(今年は9/19~21に開催)

平成二十六年台風十八号被害に見る涸沼川の整備

議員 台風などに備えた安全面に関する整備の見直しだけではなく、景観の問題を含め、周辺住民に涸沼川の将来的な全体ビジョンをどのように示すことができるのか。
土木部長 河川整備計画について、沿川住民に改めて周知を図るとともに、周辺の土地利用に応じた景観や環境に配慮した護岸を場所ごとにどう整備するかなどを示した、将来構想を作成していきたい。(ほかに、農業者の生産意欲の向上、茨城中央工業団地における今後の企業誘致なども質問)



筑波海軍航空隊記念館(笠間市)

今定例会で可決された議案

- ◆議員等提出
 - ◆条例の制定
 - 茨城県薬物の濫用の防止に関する条例
 - 茨城県住民基本台帳法施行条例の一部を改正する条例
 - ◆意見書・決議
 - 戦後七十年に当たり平和への願いを次代に継承する決議
 - ◆その他
 - 法人に対する出資について
 - 工事請負契約の締結について
 - 教育委員会委員の任命について
- ◆条令の一部改正
 - 茨城県個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例
- ◆報告
 - 地方自治法第七十九条第一項の規定に基づく専決処分について

可決された意見書・決議

- 戦後七十年に当たり平和への願いを次代に継承する決議
- 農業の持続的発展に必要な農業農村整備事業費の確保を求める意見書
- 個人情報の管理の徹底を求める意見書

決算特別委員会を設置しました

平成二十六年度茨城県一般会計決算、同特別会計決算及び同公営企業会計決算を総合的かつ一体的に審査するため、六月十一日の本会議において、十五名の委員で構成する決算特別委員会を設置しました。選任した委員は次のとおりです。

委員長	本澤 徹	委員	先崎 光
副委員長	萩原 勇	委員	加藤 明良
委員	常井 洋治	委員	外塚 潔
委員	石井 邦一	委員	岡田 拓也
委員	神達 岳志	委員	田口 伸一
		委員	磯崎 達也
		委員	川口 政弥
		委員	二川 英俊
		委員	八島 功男
		委員	山中たい子

※【MICE】…ミーティングのM、インセンティブトラベルのI、コンベンションのC、イベント又はエキシビジョンのEを取った造語で、多くの集客交流が見込まれる大規模なビジネスイベント等の総称。